

かさかけ 公民館だより

編集
笠懸公民館報編集協力員会
みどり市笠懸公民館
発行
みどり市笠懸公民館

〒379-2311
みどり市笠懸町阿左美1581-1
電話：0277-76-2211
FAX：0277-76-2836
Eメール：kouminkan
@city.midori.gunma.jp



▲好きな絵を描いてプラバン作り

第35回笠懸地域こどもまつりが、8月24日(土)、笠懸公民館で開催され、子ども同士や親子連れで賑わいました。
こどもまつりは笠懸公民館主催、笠懸地域こどもまつり実行委員会(阿左美文雄委員長)主管で開催され、笠懸町子ども会育成会連合会、みどり市PTA連合会、笠懸地域青少年育成推進員連絡協議会、ガールスカウ

ト群馬県第57団、桐生おもちの病院、ぴよぴよの会等が参加しました。
イベントは、ストラックアウト、輪投げ、ヨーヨーつり、おもちや金魚すくい、スーパーストリング、バルーンアート、ビーズブレスレット作り、プラバン作り、おもちの病院、絵本の読み聞かせ・紙芝居、模擬店と多様なものもあり、どれも人気でした。



▲ぴよぴよの会による紙芝居

子どもたちは、おもちや金魚すくいでは、金魚をすくって喜び、ストラックアウトや輪投げでは、狙いどおりになってガッツポーズをとり、ビーズブレスレット作りでは、かわいいものができて満足そうな表情を浮かべていました。
また、朝から30度を超える暑い日となり、麦茶コーナーで渴いた喉を潤していました。



▲大人気のみどり市広報宣伝部長 みどモス

あふれるこどもたちの笑顔!!
笠懸地域こどもまつり

会場のあちらこちらで、子どもたちは笑顔でしゃべり回り、楽しい一日を過ごしました。
こどもまつりは、笠懸まつりより歴史があり、スタート時は子どもたちの夏休みの楽しい思い出が目的でしたが、今では大人と一緒に体験することを目的とした内容が変わってきています。
今後子どもたちのため、工夫を積み重ね、実りのあるまつりを期待したいものです。



▲見事な輪投げ ナイスコントロール!

公民館で学んだゾ!

こうみんかん de スタディ / 青少年教室

宿題がんばったよ!!

こうみんかん de スタディ

みどり市公民館 (笠懸大間々、東) 主催の「こうみんかん de スタディ」が7月23日(火)からスタートし、笠懸公民館では8月9日(金)



▲ 楽しく勉強 盛り上がる

まで12日間行われました。これは公民館が学習ボランティアを募集し、夏休み中の小中学生の自主的な勉強を見守り、手助けをするという、子どもにとっては毎年人気の企画です。学習ボランティアは市内や近郊に住んでいる高校生以上の学生や教員OBをはじめ一般の人々で構成されています。笠懸公民館では、初日は約40人の小学生が夏休みの宿題などを持ち寄って参加しました。また、お弁当を持って一日中参加する子どもたちも多く見受けられました。小学生の女の子たちはボランティアのお姉さんたちと歓談しながら楽しく勉強していました。今年も暑い日が続いていましたが、涼しい部屋で地域の人達と交流しながら勉強も進んだようです。

お金の使いみちって?

おこづかいゲーム

8月17日(土)、「おこづかいゲーム」が笠懸公民館交流ホールで開催されました。講師は、群馬金融広報アドバイザーの小澤信雄さんで「暮らしに役立つ身近なお金の知識」について話し

むずかしいなあ

プログラミング教室

8月22日(木)、「プログラミング教室」が笠懸公民館交流ホールで開催され、小学3年から6年までの30人が参加し、タブレットの基本操作をはじめプログラミング作成・ゲーム作成・ドローン体験(希望者)などを行いました。

ました。

参加者は、26人(小学生16人・保護者10名)です。最初にお金ってなあに?」

から始まり、日本のお金は何種類(硬貨とお札)あるか等、親子で考え話し合いました。

つづいて、ゲーム感覚でお金の価値や使い道などを学ぶことができる「おこづかいゲーム」を行いました。今、欲しいものを買えば、お金は減る。買わなければお金は貯まる。人生では、いつお金が必要になるかわからない。

講師は、群馬大学学生団体PPPC(山下畔乃代表)の3人です。

PPPCの皆さんは、地域の公民館や商店街等で教室を開いて地域発展のために活動しています。

今はどんな職業でもコンピュータを使うことが多く、いまから慣れ親しんでもらうために開講しました。

ゲームをすることには慣れていてもプログラミング



▲ お金の価値を親子で学ぶ

上手にお金を使い、ムダ遣いしないことを、親子で考えながら、遊びながら体験していました。今日の経験を生かし、一人でお買い物を楽しめるといいですね。



▲ タブレットの使い方を勉強

をするのは初めてです。みんな緊張していました。が、



分からない時は積極的に質問したり、隣の子と相談したりして取り組みました。子どもたちは、思いどおりの効果音が出ると「やったあ!」と声をあげ、うまくいかない「なんで?」と首をかしげていました。最後はドローンの体験です。パソコンを使つてのドローンの操作は初めてのことで、うまく飛んでみんな嬉しそうでした。

走って楽しい かけっこ教室

8月23日(金)、「かけっこ教室」がグリーンアリーナで行われました。

低学年と高学年の2部構成で、各部とも定員30人、キャンセル待ちが出るほどの人気でした。

講師はNPO法人上州アスリートクラブの荒井崇さんと白水正昭さんです。

股関節を回しながら走ったり、横走り、スキップなど陸上選手特有の準備体操を入念に行いました。子ども

もたちは、慣れない動きに戸惑いながらも真剣に取り組んでいました。

講師が見本を見せながら走る姿勢や腕の振り方などを指導。走り方の基本を学びました。距離を30m、50mと段々長くして走り、最後は体育館一周やリレーの練習もしました。走るフォームもよくなり、速さの上達もみられました。

参加者は「疲れたけど、楽しく走れた」「お母さんに言われて参加したけど良かった」などと嬉しそうに感想を話してくれました。学校主催で全員が学べる、いいですね。



▲ 腕を大きく振って

戦争は絶対反対!

人権推進事業

笠懸公民館人権推進事業が8月9日(金)に開催され、「戦争の記憶〜平和な社会を次の世代へ〜」と題し、みどり市遺族の会、今泉清さん、今泉眞澄さん、赤石道子さんによる講話がありました。太平洋戦争は昭和16年12月8日の真珠湾攻撃に始まり、昭和20年8月15日に終戦を迎えました。講師は、

その時代に生きてきた人達の、言葉に言い表せない程の苦労や、親や兄弟、青春をも失った悲しみ、日々飢えながらの生活などを資料をもとに話しました。

戦争の経過や、戦争を指導した人たちの記録は残されていますが、その戦争の間、人々が何を苦しみ、何

を食べ、何を着て、どんな風に生きのびてきたか等の具体的な記録はほとんど残されてはいません。

戦後74年が過ぎ、すべてが忘れ去られようとしています。しかし、二度と悲惨な戦争を起こさないために体験してきた人達の日々の苦しみを後世に伝え、今の平和な世の中をこのまま子どもたちに残してあげたいと、誰もが望んでいることと思います。

▲ 戦時中の体験を語る



文化祭ポスター 決定!

笠懸地域文化祭ポスター選考会が、9月6日(金)に笠懸公民館で開催されました。応募総数は17点でした。

最優秀賞
高木茜さん(笠北小6年)

優秀賞
渡辺美優さん(笠東小5年)
赤石結夢さん(笠東小2年)
以上の3人が選ばれ10月19

日(土)文化祭で表彰式が行われます。

高野実行委員長は「素敵なポスターができて、イベントもたくさん企画しておりますので、文化祭をポスターが盛り上げてくれるのは間違いなし」と話していました。



▲ 令和最初の文化祭ポスター

★問い合わせ★ 笠懸地域文化祭実行委員会 (笠懸公民館) TEL 7 6 - 2 2 1 1

★模擬店 (19日10:00~15:00頃/20日10:00~14:00頃まで)

- 19日 焼きそば、カレーライス、焼きおにぎり、フランクフルト、煮込みおでん、焼きまんじゅう、タコス、キヌアスープ、クレープ、ホットコーヒー、タピオカミルクティー、くるみパン等
 20日 焼きそば、カレーライス、焼きおにぎり、フランクフルト、天ぷらうどん、あんぴん、クレープ、ホットコーヒー、タピオカミルクティー、くるみパン等

★体験

- 19日 ハンドマッサージ、デコルテマッサージ、耳つぼマッサージ 10:00~15:00
 20日 お香 9:00~15:30/絵の魔法使い(占い) 10:00~15:00
 両日 囲碁体験 9:00~16:00 (20日は15:00まで) /将棋体験 9:30~16:30 (20日は16:00まで) /生命の貯蓄体操体験 10:00~17:30 (20日は16:00まで) /フラワーアレンジ 10:00~16:00 (20日は15:00まで) /多肉植物の寄せ植え、アイシングクッキー、フラワーアクセサリー、羊毛フェルト、ロゼット作り、酵素ジュース 10:00~15:00

★即売

- 両日 鉢花 10:00~15:00(20日は14:00まで)
 陶芸品 9:00~16:00 (20日は15:00まで)
 革製品 10:00~17:00 (20日は16:00まで)
 七宝焼 10:00~15:00



★バザー

- 20日 笠懸野合唱団 10:00~15:30
 両日 ボーイスカウト桐生17団 10:00~15:00
 ガールスカウト群馬県57団 10:00~15:00 (20日は14:30まで)

特別企画

MAY' Sコンサート♪

日時 10月19日(土)
 開場 11:30 / 開演 12:00
 会場 笠懸野文化ホール
 入場無料 全席自由 (要整理券)



9月27日(金)から笠懸公民館・笠懸野文化ホール・笠懸図書館・市民体育館・大間々公民館(厚生会館)・大間々図書館・東公民館にて入場整理券を配布予定。(整理券終了まで)

ダンスライブ 19日13:00~ (会場:笠懸野文化ホール)
 大道芸 20日11:00~、14:00~ 各30分 (会場:芝生広場)
 ゲリラライブ 両日 (会場:笠懸公民館1階ロビー)
 輪投げ・ストラックアウト 両日10:00~16:00 (会場:芝生広場)
 ぐんまちゃん・みどモスと記念写真を撮ろう
 両日 10:45~11:00 13:45~14:00
 ※撮影に使用するカメラはご持参ください



令和元年度



笠懸地域文化祭

期日 10月19日(土) 20日(日)

会場 笠懸公民館及び笠懸野文化ホール

★作品展示★(会場：笠懸公民館)

19日(土) 9:00~19:00 / 20日(日) 9:00~16:00

《1階展示会場》●1階廊下：交通安全標語【みどり市笠懸町交通安全会】●1階ロビー：盆栽【赤城小品盆栽サークル】●交流ホール：児童・生徒作品紹介【笠懸小学校、笠懸東小学校、笠懸北小学校、笠懸南中学校美術部、笠懸第1保育園、阿左美幼稚園】／作品・写真等【みどり市PTA連合会、(公財)野村生涯教育センター群馬支部、こども造形教室アトリエ・アウン】●サークル活動室1：陶芸【笠懸陶芸会】／織物【咲き織りの詩かさかけ】／俳句【四季の会】●美術工芸室：フラワーアレンジメント【花のサークル、プリ花】●ふるさとギャラリー：写真【笠懸フォトクラブ、フォト銀河、写学倶楽部】／書道【笠懸書道愛好会】／水彩画【彩画会】／仏画【仏画サークルささゆり会】

《2階展示会場》●サークル活動室2：編み物【あみあみクラブ】／七宝焼【エマイユ9】／手芸作品【エクセレント】●サークル活動室4：絵手紙【絵手紙カタクリの会】／パステル画【3色パステル】／活動紹介【みどり市社会教育委員】●視聴覚室：活動紹介【岩宿博物館】／書道【楽しい創作書道クラブ】●和室1・2：手芸作品【笠懸町婦人会】／活動紹介【生命の貯蓄体操みどり準支部】●2階廊下：『文化祭ポスター展』

★ステージ発表★(会場：笠懸野文化ホール)

※出演予定順

19日(土) 《15:00~》

みどり土笛の会(オカリナ)／フラ・レイラニ(フラダンス)／美どり会(日本舞踊)／佐昇会(日本舞踊)／笠懸ヘルシーダンス(創作ダンス)／フラ・レイモミ(フラダンス)／フラ・レイラニ(フラダンス)／カフェ・アンサンブル(楽器演奏)／ブーゲンビリア(ウクレレ)／美どり会(日本舞踊)／笠懸ヘルシーダンス(創作ダンス)／笠懸礼乃会(雪・花組合同)(日本舞踊)

20日(日) 《10:30~》

工謳吹奏楽団(吹奏楽)／よつば会(日本舞踊)／ブルーハワイ(フラダンス)／フラ・モキハナ(フラダンス)／ハイビスカス(フラダンス)／カラオケかたくり(カラオケ)／舞踊の会秋桜(日本舞踊)／ブルーハワイ(フラダンス)／フラ・モキハナ(フラダンス)／ハイビスカス(フラダンス)／よつば会(日本舞踊)

《13:30~》

三味線教室松崎会(三味線)／フラサークルマカラプア(フラダンス)／舞昇会(日本舞踊)／カプアフラ(フラダンス)／プルメリア(フラダンス)／カラオケすぎな会(カラオケ)／華蒼(舞踊)／フラサークルマカラプア(フラダンス)／舞昇会(日本舞踊)／カプアフラ(フラダンス)／プルメリア(フラダンス)／桐生みどりアコーディオンサークル(アコーディオン)／(和)フラ(フラダンス)

ト手どすくへって!! お母さんと一緒教室



▲ 流れてくるのはそうめん! それとも...

第3回お母さんと一緒教室が8月2日(金)、笠懸公民館で開催されました。今回は、「流しそうめんといか割り」です。
朝から暑く気温が上がリ、汗が流れてくる中で行われました。
公民館が用意した、流しそうめん専用流し台は、公民館入口の通路脇に設置されました。
冷たい麦茶や氷が用意され熱中対策は万全です。

準備も整い流しそうめんのスタートです。
最初は、慣れない手つきですくっていましたが、お母さんの手伝いもあり、美味しそうに食べていました。そうめんの他にもキュウリやトマト、カニカマなどもあり、最後は、お菓子が流され、子ども達は間に合わず素手で掴むなど、ほほえましい光景もありました。
流しそうめんの後は、「すいか割り」です。
大きなすいかを親子で順番に割っていきます。
なかなか割れませんでしたが、やっと割れると歓声があがり、真っ赤なすいかを、みんな笑顔で食べました。
「おいしかったね」



ワッショイ ワッショイ

笠懸まつりポスター展

笠懸まつりポスターコンクール作品展が、7月19日(金)から8月28日(水)まで笠懸公民館ふるさとギャラリーで開催されました。
笠懸まつりを盛り上げようと笠懸町内の小中学生が描いたものです、

最優秀賞・優秀賞・佳作・入賞の各賞が贈られました。それぞれに祭りの楽しさが表現され、いきいきと描かれています。
最優秀賞作品2点はポスターとしてそれぞれ公共機関、団体、商店などに掲示されました。

最優秀賞

小学生の部

荻原李乃さん(笠懸北小5年)

中学生の部

森田美来さん(笠懸南中3年)



▲ 多くの作品が展示

令和元年度 現代的課題解決支援講座【地域編】

知っていますか?
笠懸町の魅力
みんなが住みたくなるまちに!!



「笠懸のいいところって、どんなところ?」
「知っているようで、知らない?!」
笠懸について語り合おう!

ワークショップ形式で、楽しく、ゆるやかに進める講座です。

期日 ①11月14日(木) ②11月21日(木)
③11月28日(木) 各回 19:00~21:00

場所 笠懸公民館

対象 みどり市在住・在勤・在学の方

講師 高崎商科大学 商学部 准教授 萩原 豪 氏

主催 群馬県生涯学習センター (協力:笠懸公民館)

その他 参加費 無料 定員30人

申込受付 10月31日(木)まで ※定員になりしだい締め切り
(月曜休館日を除く。受付時間:午前9時~午後5時)

♪ 問い合わせ・申込み ♪

みどり市笠懸公民館

笠懸公民館窓口または電話・FAX・メールで①氏名、②住所、
③電話番号、④年代⑤職業をお知らせください。





このコーナーは、市民のみなさんの交流の場です。サークルの会員募集やイベントのお知らせ、投稿など、何でも原稿をお寄せください。(しめきり毎月10日)

お邪魔しま〜す♪
サークル
紹介②④

今回お邪魔したのは、健康体操サークル「なでしこ」です。

「ハ〜」という号令のような大きな声が部屋の外まで響いていました。丹田式呼吸(腹式呼吸)を基本に先生の動きに合わせて

投稿

今月の一首(4) 風鈴

十月 しぐれの雨に
濡れつつか 君が行くらむ
宿か借るらむ

(12・三二二三)

《訳》十月のしぐれの雨に濡れながら、あなたは旅を続けていらっしやるのかし

身体を動かしていました。体力維持のために行っているという最高年齢84歳の方の若々しさにびっくり!
「高齢者にもいいですよ!ばかばかになりますよ」とのことです。

体験してみてもは
会員大募集!
代 表：山田悦子さん
連絡先：76-7298
会員数：10人(女性)
活動日：毎週水曜日
13時30分〜15時30分

ら。それともどこかで雨宿りをしていらっしやるのかし。

《解説》二日にあがる歌と一組となつて、問答をなしています。

十月の異名は「神無月」と書きますが、神の月という意味です。「かみなづき」のナは、黄ナ粉のナと同じく「〜の」という意味です。

みどり市
マスコット
キャラクター
みどモス



▲ 講師の動きに合わせて

会費：2000円/月

『万葉集一日一首』
花井しおり編

(致知出版社刊) より

《感想》毎年十月になると心が淋しくなります。神様が山雲大社に行ってしまうからなのか?冬に向けての淋しさなのか?雨が一層淋しさを増します。

四季の会 八月句会



職場へと夫が送迎星月夜
少しづつ体調もどり天の川
足並を舐にあはせる送り盆
ゆつたりと一人で過ぐす墓掃除
街路樹もみな薙ぎ倒し台風過
虫すだく仏の妻と聴く夕べ
越の旅足湯につかり生ビール
バーゲンに母を誘ふや秋暑し
盆用意息子の歳もそのままに
鬼灯を孫と鳴らせし婆のゐる
盆用意終へし息子の帰宅待つ
休み無く夫に感謝や秋暑し
農を継ぐ子らも都会へ刈田風
秋めくや母の形見のチマチヨゴリ
どぶろくを仕込みて友を待つ夕べ
いのままに台風暴る休み明け
迎へ盆檀家の子らも皆成人
食ぶること幸せ感ず終戦日
地下足袋を履ひて社の秋祭
送り盆過ぐれば子らの影もなく
秋茄子び焼ひて夫にも供へをり
救急のサイレンしきり秋暑し
百年の宿を営む案山子かな
秋海棠一輪いけ茶を啜る
鬼灯を母の墓前に供ふ朝
詠草を娘が持ち来る今朝の秋
虫取りの子らを乗せ行く桐生川
散髪を済ませし父や秋の空
墓そうじ猫も連れだつ過疎の村
虫しぐれローカル線の無人駅
妻の指つまくれなひに染めゆけり
独り居や皿にはみ出す秋刀魚焼く
仙人掌白きドレスやトーシューズ

- 佐藤 小春
東宮 春水
川岸 星漢
津久井友禅
越塚 勝鬼
多田冬薔薇
小林 華笑
韓 百日紅
吉田 和義
楳沢 春蘭
富田 和
村田 紅蘭
遠藤 勝龍
新羅 光海
金井 漢江
冠 二郎
真下 山月
石原 山月
童 鳥海
金井 光順
久保 初風
金井 青松
今井 稔
糸井 初音
徳田 夕子
須田 仙寿
小此木和音
横倉 雅
糸井 梅光
村田 小町
富士山鬼翔
宇野 勘大
金 光月

投稿

テクテクお城歩き(6)

「川越城」歩遊人

川越城は1457年、扇谷上杉の家臣、太田道真・道灌父子が築城したのが始まりという。

江戸時代に入ると、江戸の守りのため徳川家の譜代大名が代々城主になり、江戸にとって重要な役割を担ったようです。

平山城で天守閣はなく富士見櫓がその役目を担い、現存する本丸御殿玄関と広間は数少ない御殿の遺構として貴重といえます。



▲川越城の本丸御殿

知恵伊豆と呼ばれた松平信綱によって形作られた川越の町割りには江戸と呼ばれるように江戸の文化が残っています。蔵造りの街並みを歩けば見事な屋敷が続きます。川越城を訪ねた後「時の鐘」界隈の散策もよし、そして、喜多院まで足を延ばしたらどうでしょう。

笠懸短歌サークル 八月例会より

柔らかく甘き香りの桃の実を何より好む夫に奮発す
何事もそのうちよりも今のうちそう思うのも今のうちだけ
一日が一番長い日が暮るる野良の仕事も自然に任せて
親とはなれ疎開の我は神梅館玉音放送ずしんと聴きぬ
駆け足で伊豆の海へと辿りつくあり得なきこと夢から覚める
解るふりに笑みてはをれど孫どちの会話はわれの理解のあなた
わが町のローカル線の駅にして無人となりし改札抜ける

上村 征子
上山 利夫
橋内 文夫
久保田茂子
近藤ふさ子
関口 定夫
平山 勇



コラム豆電球



「なぜ、広告の時計は10時10分なの？」

正確には10時10分ではないようだ。広告やカタログに掲載されているアナログ時計の針は、どれも10時9分前後を指している。

これは三つの理由がある。ひとつは、時計を見たときのバランスが最もよく、美しく見えるから次に、針を重ねてしまうと、その時計に針が何本あるかわからなくなってしまうから。そして、もうひとつが、12時の位置にあるブランドロゴを隠

したくないから。

ところで、各時計メーカーによって何時何分何秒に時計の針を合わせるか決まっているのをご存じだろうか。たとえばA社は必ず10時8分42秒を指している。B社は10時9分35秒で、C社は10時8分36秒である。

もちろん、アナログ時計ばかりではなく、デジタル時計も決まっているようだ。同じA社であっても10時8分59秒。そして、C社は10時58分50秒である。ちなみに、A社がアナログと同じ時間にできなかったのは42という数字がデジタル表示されると不吉なイメージを与えるからようだ

ちよつと一息



「かさかけ公民館だより」は、みどり市が誕生した1年後に創刊された。合併前には「笠懸公民タイムス」が住民の編集で発刊され、社会教育の先駆者として、その存在を全国に発信していた。が、合併と共に廃刊になった。「タイムス」の縮刷版を読み返すと、住民が主体となり安心・安全で住みやすい地域づくりにしよ

うとする気概が文章から垣間みえる。当時の時代に比べて、現代は抱腹の世相だ。種々雑多な情報にヒトは惑わされ流されている。適切な情報を伝えることは編集者の責務であるようだ。伝えることは真実であり私を含めて、会報や広報に関わるヒトは、その意図を理解すべきだと思つた。また、広報紙は記録という大切な一面を持っている。笠懸が村から町へ、町から市になる時の社会情勢や世相が「タイムス」から読みとれる。情報を伝えるべき市民のひとりとして責任の重さを感じている。(余)